

講演会 「繊維」×「AI」

～（第2回）AI・ビッグデータ・ロボット・IoTが繊維産業に切り拓く未来～

AI・ビッグデータ・ロボットを巡る昨今の技術進展は目まぐるしく、繊維産業においてもウェアラブルやファッション、介護・医療など様々な分野への用途展開が期待されます。「繊維」に「AI・IoT・ロボット・ビッグデータ」を融合すれば、どのような技術・ビジネスの展開が図れるのか、各分野の第一人者にご講演頂きます。皆様のご参加をお待ちしています。

【期日】2019年7月23日（火）10.00～16.30

【会場】大阪科学技術センタービル（大阪市西区靱本町1-8-4）<http://www.ostec.or.jp/ostec-room/>

【内容】予定

1. 「AI技術を支える機械学習～その基礎と最近の話題を中心に」(10.00～11.00)

九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 教授

理化学研究所 革新知能統合研究センター チームリーダー 河原 吉伸

機械学習は、社会に浸透しつつあるAI関連技術を支える主要な基盤的研究分野の一つです。様々な分野で注目される深層学習もその代表的なモデルの一つと言えます。昨今では、様々なライブラリが充実し機械学習を課題解決のために利用するための敷居が低くなりつつありますが、一方で、用いるモデルの原理や考え方を理解した上で適用を行わないと成果に結びつくことが難しいことも実際です。本講演では、自身で機械学習を勉強するきっかけとなるよう、機械学習の代表的な基礎事項やその考え方について紹介します。またその中で、関連する最近の注目すべき話題についても触れます。

2. 「IBM Watsonの最新動向と製造業における展開」(11.10～12.10)

日本アイ・ビー・エム（株）グローバルビジネスサービス事業

トヨタ・グローバル・サービス シニア・マネージング・コンサルタント 水谷 竹志

IBM Watsonは、質問応答システムとして2009年にクイズチャンピオンと対戦、すでに10年となります。最近のWatsonの先進テクノロジーより、今年のIBM技術イベントにて紹介された内容を一部ご紹介いたします。また実務への具体的適用として、製造業における”モノづくり”の知見をどうWatsonが活用できるのか、その適用の事例や方向性についてご紹介いたします。繊維機械業界においても同様なアプローチが参考になるかと考えます。

3. 「AIが変革するアパレル業界の未来とは」(13.10～14.10)

ニューラルポケット（株）執行役員CSO（最高戦略責任者） 周 涵(Han Zhou)

弊社は、画像や映像を解析する様々なAI技術を独自のアルゴリズムで開発し、アパレル・小売・商業施設や街づくりにおけるIoT・デジタル化の促進と、それを通じた消費者のライフスタイルの革新を目指しています。ファッションの流行をビッグデータ解析し、人工知能(AI)で分析・予測するシステム等のAI活用の取り組みのご紹介、およびAI活用から見えてくるファッション業界の今後の姿・あり方等を話します。

4. 「パーソナル人工知能が拓くアパレル業界の未来」(14.20～15.20)

SENSY（株）代表取締役CEO 渡辺 祐樹

顧客一人ひとりの嗜好性や購買タイミングなどを感性として学習するパーソナル人工知能「SENSY」。その「SENSY」を活用し、商品需要予測の精緻化することで発注数量やマークダウンの最適化を行う「SENSY-MD」、パーソナライズドマーケティングを実現する「SENSY Marketing Brain」など、ビジネスの効率化や最適化をサポートするサービスをアパレル企業に提供しています。本講演では、最前線のビジネス事例と今後のアパレル業界展望についてお話しします。

5. 「ファッションにおける新しい顧客中心のデータ活用」(15.30~16.30)

スタイラー(株)代表取締役 小関 翼

スタイラーは設立時より「ニューリテール」の概念を取り入れ、オンラインでもオフラインでも同様のユーザー体験を提供するアパレル業界向けプラットフォーム FACY(フェイシー)を開発・運営しております。昨今中国のテクノロジー企業が戦略として取り組んでいる「ニューリテール」を日本でいち早く体現してまいりました。今回の講演では FACY とともにニューリテールの事例を取り上げ、データを活用したユーザー中心の小売について解説します。

【定員】100名(定員になり次第締め切らせて頂きます) 【協賛】大阪染色協会

【参加費】会員15,000円,協賛団体会員15,000円,非会員25,000円,
学生会員1,000円,学生非会員3,000円(税別)

【申込】「講演会繊維×AI」と明記し,①氏名,②所属,③連絡先(所在地,電話番号,E-mailアドレス),
④会員種別を記入の上,FAXまたはE-mailにて下記宛お申込み下さい。
学会ウェブページより申込み可能です。<https://tmsj-orip.sslwww.jp/lecture/>

【申込先】日本繊維機械学会 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4,大阪科学技術センタービル6F
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

日本繊維機械学会 行

FAX:06-6443-4694 / E-mail:info@tmsj.or.jp

2019年7月23日(火) 講演会「繊維×AI」 参加申込み書

フリガナ

氏名: _____

勤務先: _____

所属部課名: _____

繊維分野の就業年数 _____ 年

所在地: 〒 _____

連絡先 TEL: _____

E-mail: _____

会員種別: _____

連絡事項

今後,本学会からの開催行事案内メール配信を: 希望する ・ 希望しない

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail: _____